

広報

しょうぼう さつま

119

vol.17

漏電



注意

◎主な内容

- ・住宅用火災警報器の維持管理
- ・消防団の新幹部紹介
- ・防火ポスターコンクール表彰式他



住宅用火災警報器

維持と管理マニュアル

住宅用火災警報器は、火災の逃げ遅れによる死者の発生を少なくする目的で、平成23年6月1日からすべての住宅に設置するように定められています。ただ、その効果を最大限発揮するためには、火災が発生したときにきちんと作動しなければなりません。そのため、適切な場所に設置して定期的な点検やお手入れ、さらには電池切れ等による機器の交換などのメンテナンスが必要になります。これを怠ると、せっかく設置したのにいざというときに役に立たなかったということにもなりかねません。住宅用火災警報器は設置するだけでなく、その維持管理も大切なのです。

詳しくは・・・

検索 さつま町 警報器



● 作動点検のポイント
警報器に付いている「ボタンを押す」あるいは「引きひもを引く」ことできちんと鳴るかどうかが確認をしておきましょう。
点検は時期を決めておくなど定期的に実施しましょう。最低限一年に一回は実施してください。
また、点検の際には、実際の警報音がどんなものであるかを家族全員で確認しておくことをお勧めします。



● 調理のとき
テーブル上で焼肉や鍋料理、殺虫剤や、スプレー式の殺菌剤などをする時に、大量の湯気や煙が原因で近くに取っ付けている警報器が鳴る場合があります。
● 殺虫剤を使うとき
バルサンなどの煙の出る殺菌剤や、スプレー式の殺菌剤などをする時に、大量の湯気や煙が原因で近くに取っ付けている警報器が鳴る場合があります。

こんな時に誤作動が

住宅用火災警報器は、火災による煙や熱を感じて、火災の早期発見につながるものですが、一方で火災以外の原因で警報音がなってしまう場合があります。
警報音が鳴った場合は、まず警報の鳴っている部屋や周囲の状況から、「火災」か、「非火災」かを確認し、適切に対処することが大切です。



● 本体の寿命と交換時期
警報器は電池だけでなく、本体もセンサーの寿命により交換が必要となります。
電池・本体いずれも設置から概ね10年が交換時期の目安となります。電池切れ

● 電池の寿命
警報器の電池の寿命は約10年といわれていますが、機器又は使用状況によって、10年経たずに電池切れとなる場合があります。警報器の種類によっては、音声やランプの点滅で電池の寿命を知らせる機能が付いたものもありますので、付属の取扱説明書で確認してください。

● 音が鳴らなかつたら
電池がきちんとセットされているか確認をして下さい。それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器の故障」の可能性があるので、付属の取扱説明書で対処方法をご確認下さい。

● 警報器の寿命?

● 音が鳴らなかつたら
電池がきちんとセットされているか確認をして下さい。それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器の故障」の可能性があるので、付属の取扱説明書で対処方法をご確認下さい。

● 音が鳴らなかつたら

この際はセンサーの寿命のことを考えると、割高な電池交換よりも、本体ごとの買い替えをお勧めします。



● くもりの巣など
警報器のセンサー部分にほこりやくもの巣、虫などが付くことで鳴ることがあります。また、これらが原因で火災を感じにくくなることもあります。
警報器は定期的にお手入れや点検を実施しましょう。

虫剤を吹きかけると鳴る場合があります。
煙などが入らないようにビニール袋で覆うか、警報器を取り外してから使用してください。使用が終わったら必ず警報器を元の状態に戻して作動点検をしてください。

● 本体の寿命と交換時期
警報器は電池だけでなく、本体もセンサーの寿命により交換が必要となります。
電池・本体いずれも設置から概ね10年が交換時期の目安となります。電池切れ

● 電池の寿命
警報器の電池の寿命は約10年といわれていますが、機器又は使用状況によって、10年経たずに電池切れとなる場合があります。警報器の種類によっては、音声やランプの点滅で電池の寿命を知らせる機能が付いたものもありますので、付属の取扱説明書で確認してください。

● 音が鳴らなかつたら
電池がきちんとセットされているか確認をして下さい。それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器の故障」の可能性があるので、付属の取扱説明書で対処方法をご確認下さい。

● 警報器の寿命?

● 音が鳴らなかつたら
電池がきちんとセットされているか確認をして下さい。それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器の故障」の可能性があるので、付属の取扱説明書で対処方法をご確認下さい。

● 音が鳴らなかつたら

この際はセンサーの寿命のことを考えると、割高な電池交換よりも、本体ごとの買い替えをお勧めします。



● くもりの巣など
警報器のセンサー部分にほこりやくもの巣、虫などが付くことで鳴ることがあります。また、これらが原因で火災を感じにくくなることもあります。
警報器は定期的にお手入れや点検を実施しましょう。

虫剤を吹きかけると鳴る場合があります。
煙などが入らないようにビニール袋で覆うか、警報器を取り外してから使用してください。使用が終わったら必ず警報器を元の状態に戻して作動点検をしてください。

定期的にお手入れを

● お手入れのポイント

年に一回を目安に、中性洗剤を浸して十分に絞った布で汚れを拭き取ります。アルコールやシンナーなどの溶剤の使用や水洗いは絶対にしないでください。清掃のために分解すると故障の原因になります。

風水害に備えるために

昨年も全国各地で豪雨災害が発生しました。さつま町もいつ北部豪雨災害のような災害が発生するかわかりません。

災害による被害を最小限にとどめるためには、地域住民の皆さん一人ひとりが災害に対して日頃から備えておくことが必要です。

そして人的被害を減らすには、早めの避難が欠かせません。町から避難勧告・指示などの発令があった場合は、すぐに安全な場所に避難しましょう。また、気象情報や町からの情報等をチェックし、危険と思われる場合は自主的に避難することも重要になります。

川内川で水防演習

5月18日(土)に薩摩川内市において、川内川水防演習(下流域)が実施されました。

当日は川内文化ホールで講演が行われた後、川内川開戸橋下流の河川敷で実

害を想定して演習が実施されました。

参加した町消防団員らは木流し工、折り返し工、釜段工などの水防工法を本番さながらに訓練しました。

当消防本部もシート張り工を実施して、工法の特性や作製方法などを習得しました。



シート張り工とは？
ブルーシートなどを骨組み材や土のうを取付けた状態で河川へ投入し、川側斜面を直接保護する深掘れ(掘)防止工法です。専門的材料を必要とせず人力で作製することができま

泊野地区で防災訓練

町内一斉の防災訓練が行われた5月26日(日)午後、泊野きらら地区において、大雨で土砂災害危険指標がレベル3(いつ災害が発生してもおかしくない状況)に達したとの想定で防災訓練が行われました。

地区の住民89世帯は避難勧告が出されると、実際に徒歩などで避難場所へ集団避難する訓練を実施。そのあと、町当局や消防本部による防災講座を受講し、安全な避難方法や応急救護の方法などを学び、地域全体で有事の際の対応方法を共有しました。



救急救命士に合格



救急救命士の国家試験に、町野栄光消防士長が合格。当本部13人目の救急救命士が誕生しました。



病院で指導を受けながら
実習中の町野士長

これからの抱負を一言

研修所での研修やこれまでの現場活動を通して培った知識と技術を基に、少しでもさつま町の地域医療に貢献できればと思います。また、日々移り変わる社会情勢と進歩し続ける医療技術に即応できるよう、自己研鑽と後輩育成にも尽力できればと考えています。

NEWFACE



現在、消防士としての基礎を学ぶために、県消防学校に入校し、毎日厳しい訓練に励んでいます。



こうかせいや
江夏聖也 (21歳)

これからの抱負を一言

これまで目標にしてきた消防士になることができ、非常に嬉しい気持ちになると同時に、本当に私が消防士として活躍できるのかと不安な気持ちも込み上げてきました。しかし、さつま町民の生命及び財産を災害から守るためにも、日頃の訓練で強靱な体力と精神力を養い、最後まで諦めない強い気持ちを持って活動していく決意です。

さつま町は私たちが守ります!

◆消防団の新幹部紹介◆

このほど、2年間の任期満了に伴う消防団幹部の改選が行われました。

さつま町の安全・安心を心機一転して守ってまいりますので、ご声援よろしくお願いいたします。

消防団長に末吉義人氏が再任され、新副団長に薩摩方面隊長の原田則光氏が任命されました。
そのほか、新たに方面隊長や分団長に8人が任命されました。



副団長 (新任)
原田 則光 (63 歳)



団長 (再任)
末吉 義人 (65 歳)



薩摩方面隊長
城戸 伸二



鶴田方面隊長
丸尾 省吾



西部方面隊長
長福 次美



東部方面隊長
竹添 正光

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| 中津川分団長 | 南求名分団長 | 求名分団長 | 永野分団長 | 薩摩方面隊長 | 柁野分団長 | 紫尾分団長 | 柏原分団長 | 神子分団長 | 鶴田分団長 | 鶴田方面隊長 | 泊野分団長 | 白男川分団長 | 一ツ木分団長 | 平川分団長 | 久富木分団長 | 二渡分団長 | 山崎分団長 | 宮之城西部方面隊長 | 船木分団長 | 湯田分団長 | 佐志分団長 | 時吉分団長 | 川原分団長 | 虎居分団長 | 中央分団長 | 宮之城東部方面隊長 |
| 木下 | 宮後 | 狩宿 | 笹田 | 前野 | 神野 | 上川 | 大野 | 市成 | 宮田 | 宮脇 | 井上 | 北原 | 折小野 | 上村 | 折小野 | 森園 | 新改 | 竹中 | 下市 | 松手 | 井手原 | 日高 | 浩一 | 浩一 | 浩一 | 浩一 |
| 賢治 | 文春 | 悦男 | 正一 | 浩司 | 真繁 | 弘 | 守 | 裕司 | 俊郎 | 清海 | 雅士 | 政喜 | 善広 | 尚 | 健太郎 | 義則 | 修一 | 博彰 | 鉄夫 | 清美 | 清美 | 清美 | 清美 | 清美 | 清美 | 清美 |



シリーズ わがまちの消防団

船木分団 ※平成 25 年 4 月 1 日現在
分団長 森園 健太郎
副分団長 竹之内 修樹 以下 15 名
管轄～船木地区



私たち船木分団は、平均年齢 35 歳と若さあふれる分団です。毎月 5 日、20 日の機械器具点検日には、火災を想定して放水訓練を行うなど、新入団員も含めて全員が安全に消火活動ができるように訓練に励んでおります。

なお、今年は消防車庫も移転新築されます。地域の安全安心を守れるよう、これからも 15 名が協力して頑張っていきたいと思っております。



最優秀賞を受賞した
福岡さん



防火ポスター コンクール

町内の小・中学校から併せて72点の応募があり、厳正な審査の結果、最優秀賞に山崎小学校5年生の福岡花菜さんの作品（※表紙掲載）が決定しました。

そのほかの入賞者は次のとおりです。皆さんおめでとうございました！

◆優秀賞
平島 萌衣（鶴田小3年）

◆消防長賞
木場 梨々花（鶴田中1年）

※学校と学年は表彰当時のものです。

◆防火賞

福岡 比菜（山崎小1年）
段 颯人（中津川小5年）

◆入選

上別府 結（中津川小2年）
外越 由美花（盈進小2年）
久保 文乃（中津川小3年）
得永 美潤（流水小4年）
市来 明香（平川小6年）
吉原 琴美（薩摩中2年）

消防ほっと写真館



2012.11.17

精鋭たちが熊本県に会し、本番さながらの訓練や野営を実施
【緊急消防援助隊の合同訓練】



2012.11.18

かぐや姫竹山詩乃さんのりりしい敬礼！防火に一役
【かぐや姫が一日署長】



2012.11.18

水消火器で消火体験。うまく的を倒せるかな！？
【さつまフェスタでイベント】



2013.01.06

日高町長による点検巡視。日頃から点検整備を欠かしません
【さつま町消防出初式】



2013.03.01

火災予防運動初日に車庫前で立哨。通勤者に防火を呼びかけ
【春の全国火災予防運動】



2013.05.14

今回はなんと女子3名！放水や救助訓練をがんばりました！
【宮之城中職場体験】